

News Release

第44回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール受賞者を発表

～全国の小中高校生が「ミシンを使ったものづくりに挑戦」～

2024年2月28日
一般社団法人日本縫製機械工業会
会長 内梨 晋介

一般社団法人日本縫製機械工業会は、第44回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールの受賞者を決定しました。

このコンクールは、全国の小学校(4、5、6年生)・中学校・高等学校の生徒の皆様に、ものづくりの楽しさを体験し、ミシンに親しんでいただくため、1979年から始めました。本年度は、全国から472校、2,735点の応募があり、厳正な審査を経て経済産業大臣賞・作品名「夏のオシャレリラックスコーデ4点セット」など各賞を決定致しました。

報道関係の皆様へ

3月2日(土)13時30分より日本工業倶楽部にて表彰式を行うことといたしました。

報道関係各位には是非取材をして頂き、作品コンクールに関する記事を紙面で取り上げて下さるようお願いいたします。

また、学校関係者への取材をご希望される際は、問い合わせ先まで、事前にご連絡をお願い致します。

1. 主な受賞者

経済産業大臣賞

小学生の部	瀬川 ももこ(せがわ ももこ)さん 掛川市立西山口小学校(静岡県)	夏のオシャレ リラックスコーデ4点セット
中学生の部 小物・インテリア作品部門	梅 航将(とが こうすけ)さん 薩庫拉(さくら)さん 前田 ひまり(まえだ ひまり)さん 大阪市立豊崎中学校(大阪府)	天満の子守歌
中学生の部 衣服作品部門	三宅 瑞穂(みやけ みずほ)さん 川崎市立白鳥中学校(神奈川県)	jellyfish
高校生の部 小物・インテリア作品部門	伊志嶺 真弥(いしみね まや)さん 沖縄カトリック高等学校(沖縄県)	冬のお出かけセット
高校生の部 衣服作品部門	三木 公美子(みき くみこ)さん 英風女子高等専修学校(大阪府)	輝くドレス

文部科学大臣賞

小学校の部	常陸太田市立機初小学校(茨城県)
中学校の部	松戸市立六実中学校(千葉県)
高等学校の部	埼玉県立浦和東高等学校(埼玉県)

特別賞

SDGs 特別賞	海津明誠高等学校生活デザイン科2年5組(かいづめいせいこうとうがっこうせいいかつでざいんか) 岐阜県立海津明誠高等学校(岐阜県)	ピクトグラムで!やさしい街づくり～未来に向かって～
全国ミシン商工業協同組合 連合会 技術賞	與那城 愛咲(よなしろ あさき) 沖縄カトリック高等学校(沖縄県)	クッションとポーチ

2. 第44回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール概要

このコンクールは、今年度で44回目を迎える歴史あるコンクールです。子供たちがミシンを使用した作品作りを通して、「ものづくりの喜び」「ソーイングの楽しさ」を体験することでホームソーイングの育成に努めミシン利用の底辺拡大を図ることを目的として実施しています。特に次世代を担う小中高校生を対象にしたコンクールであり、作品のデザイン性を評価するだけでなく、家庭科教育の基本となる縫う技術も評価の対象とし、生涯教育の基礎づくりの一助とすることとしています。

審査は、協力会員専門家による第一次審査及び有識者による第二次審査を経て、「小学生の部」1,033点から1点、「中学生の部：小物・インテリア作品部門」607点から1点、「中学生の部：衣服作品部門」176点から1点、「高校生の部：小物・インテリア作品部門」134点から1点、「高校生の部：衣服作品部門」185点から1点をそれぞれ最優秀賞として選考し、計5点が経済産業省から経済産業大臣賞として表彰されます。

また、本コンクールへの応募によりミシンを利用したホームソーイング教育の推進に貢献をしている学校に対し、小学校275校から1校、中学校206校から1校、高等学校77校から1校をホームソーイング振興最優秀校賞として選考し、計3校が文部科学省から文部科学大臣賞として表彰されます。

さらに、特別賞としてSDGs特別賞及び特にミシンの使い方が優れている作品に全国ミシン商工業協同組合連合会技術賞1点を選考しています。

※詳細は、別紙「第44回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール入選作品一覧表」及び「都道府県別入賞者数一覧」参照)

3. 主催者等

主 催：一般社団法人日本縫製機械工業会

後 援：経済産業省、文部科学省、全国小学校家庭科教育研究会、
全日本中学校技術・家庭科研究会、全国高等学校長協会家庭部会

協 賛：一般社団法人日本ホビー協会、全国ミシン商工業協同組合連合会、
公益財団法人日本手芸普及協会



企業協力：オゼキ株式会社、クロバー株式会社
協力会員：株式会社ジャノメ、JUKI株式会社、株式会社ハッピージャパン、
ブラザー工業株式会社

4. 表彰式後の上位入賞作品展示のお知らせ

経済産業大臣賞の展示

展示会名：2024 日本ホビーショー

会 期：2024 年 4 月 25 日(木)～4 月 27 日(土)10:00～17:00

会 場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）西展示棟

小 間：ファッション WORLD 内

5. お問い合わせ先・本件リリースの情報掲載先

一般社団法人日本縫製機械工業会 業務部 水落・湯原 [TEL:03-6435-8190](tel:03-6435-8190)

ホームページアドレス <https://jasma.or.jp>

リリースのリンク先 <https://jasma.or.jp/sakuhin.html>

6. 関係資料一覧

- ・第 44 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール入賞作品一覧表
- ・第 44 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール都道府県別入賞作品数一覧表

<主な入選作品>

経済産業大臣賞



小学生の部

作品名 夏のオシャレ

リラックスコーデ4点セット

氏名 瀬川 ももこ

学校名 静岡県 掛川市立西山口小学校

半袖シャツとハーフパンツのセットアップ、バッグ、ヘアバンドの4点セットです。セットアップは、サイズアウトした際弟さんに譲れるようにユニセックスなデザインにしました。胸元のポケットは、バッグやヘアバンドと生地を揃えています。ポケットの生地を変えたことでアクセントとなり、小物と揃えたことで統一感が出ました。開襟にも挑戦していて、仕上がりも申し分ありません。縫いづらい生地ですがゆがみもなく縫製できているので、弟さんに譲った後も活躍し続けてくれることでしょう。

経済産業大臣賞



中学生の部 小物・インテリア作品部門

作品名 天満の子守歌

氏名 梅 航将 薩庫拉 前田 ひまり

学校名 大阪府 大阪市立豊崎中学校

江戸の昔から天下の台所と呼ばれた堂島米市場や天満青物市場。当時の街並みを子守歌と共にミシンで表現しました。子守歌の歌詞は一字ずつ縫いつけました。はしご等細かいパーツも全てミシンで縫いつけてあります。屋根瓦や石垣、窓の格子などはミシンステッチを利用して表現しています。上部のみを縫いつけてあるのれんは、くぐって店内に入っていけそうなユニークな演出です。構図、生地の色味・素材、縫製、全てが作品の世界観を小粋に表現しています。

経済産業大臣賞



中学生の部	衣服作品部門
作品名	jellyfish
氏名	三宅 瑞穂
学校名	神奈川県 川崎市立白鳥中学校

ドレス作りは3着目です。今までの経験を活かしてドレス、上着、帽子、パニエの4点を製作しました。型紙は既存の物を参考に改造し、手作りバイアステープと縦フリルにも挑戦しました。バイアステープで縁取られた帽子のツバは薄い生地が重なり、スカート部分は縦フリルで装飾されています。どちらも動くたびゆらゆらと生地が揺れる様子は、jellyfish(クラゲ)が浮遊している姿を彷彿させます。上着の斜めの切り替えは、縫いづらいレース地を曲線で縫い合わせています。難しい縫製ですがきれいに仕上げられており、素晴らしい出来栄です。

経済産業大臣賞



高校生の部	小物・インテリア作品部門
作品名	冬のお出かけセット
氏名	伊志嶺 真弥
学校名	沖縄県 沖縄カトリック高等学校

ミシンでの装飾が、立体的な小物の全面に品良く施された作品です。リュックとポーチはキルティングされています。持ち手など見える部分だけではなく、リュックの背面や手さげの底面、バッグの内側など見えない部分もミシン刺繍や模様縫いで装飾されています。装飾だけではなく、リュックのサイドポケットは、ペットボトルや日傘が入るサイズになっていたり、内ポケットは使いやすいサイズで区切っていたりなど機能性もよく考えられています。縫製技術も高く、優れたクオリティの作品です。

経済産業大臣賞



高校生の部	衣服作品部門
作品名	輝くドレス
氏名	三木 公美子
学校名	大阪府 英風女子高等専修学校

3年間の集大成として、未来へ羽ばたく勇気をもたらえるようなデザインのドレスを製作しました。スカートは、9色の生地を3段重なってもきれいに見えるように配色しました。ボリュームを考慮し、1段目と3段目はプリーツからのギャザー、2段目はオールギャザーにしています。裾にホースヘアを縫い付け美しいシルエットを出しました。スカートを目立たせるため、身頃はシンプルな白です。パニエは、滑りにくいようにウエストの布を綿にする工夫をしました。丁寧に縫製されていて、集大成に相応しい作品となりました。

SDGs 特別賞



作品名	ピクトグラムで！やさしい街づくり ～未来に向かって～
氏名	海津明誠高等学校 生活デザイン科2年5組
学校名	岐阜県 岐阜県立海津明誠高等学校

「持続可能で誰にでも優しい社会」の実現に向けて、想いや願いなどのメッセージを作品に込めて作りました。「リサイクルをしよう」「フードロスをなくそう」など、一人ずつ1ピースの中に様々なメッセージを込めました。それを繋げたら、大きな作品＝メッセージになりました。一人ひとりには小さく非力かもしれないけれど、力を合わせれば、積み重ねていけば、「誰にでも優しい社会」の実現に向けた大きな力となっていきます。そんな想いや願いのパワーを感じる作品です。

特別賞

全国ミシン商工業協同組合連合会技術賞

作品名	クッションとポーチ
氏名	與那城 愛咲
学校名	沖縄県 沖縄カトリック高等学校



腰を痛めているお婆さまのためにクッションを作りました。ミシン刺繍がメインの面とピンタックとその周囲に5ミリ間隔の直線縫い、更にレースの上から模様縫いをしている面で作られています。余った材料でポーチと巾着を作りました。ポーチの生地はキルティングしてミシン刺繍をしました。刺繍は黄色のクッションとマッチしていて統一感が出ました。巾着はキルティングやピンタック、ミシン刺繍しています。どちらも残布とは思えない仕上がりです。